

## 質の高い教育で地域をマネジメントするには

開倫塾

塾長 林明夫

(開倫塾日本語学校校長)

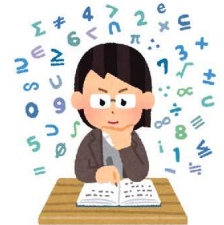
### Q1:「質の高い教育」とは何ですか

A : (1)「予習」「授業」「復習」「定着」とていねいに取り組み、「学んだことを自分のことばで言える(表現・説明できる)こと」を目指す教育

- ①「自分のことばで言える(表現・説明できる)こと」を目指すことが最も大切と考えます
- ②そして「自分から進んで学ぶ力」「主体的に学ぶ力」を身につける
- ③このような教育こそが「多様な選択肢のある人生を歩む」「正常に機能する社会の形成に貢献する」ことにつながると考えます

(2)「予習」とは、何がわからないかをはっきりさせて授業に臨むために行うこと

- ①テキスト、資料をていねいに読む
- ②よくわからない語句は、辞書やインターネットで調べ、調べたことは書き写し、覚える
- ③テキストや資料をしっかりと読み、どのような内容かを「理解」する
- ④大切なことは、その場で覚える(暗唱)、書けるようにする
- ⑤計算や問題は、ノートに解く



(3)「授業」

- ①先生のお話をよく聴き、テキストや資料でよくわからないことを「理解」する
- ②クラスメートの発言をよく聴き、意見があれば述べる
- ③大切なことはすべてメモする

\*発言や質問の場合には、メモをしてから行う

(4)「復習」

- ①テキストや資料、授業ノートをもう一度ゆっくり読む
- ②「ノート」を整理する
- ③計算や問題は、もう一度すべてやり直す
- ④なぜ、そのような解答になるのかよくわからない場合には、自分の力で考える



(5) 「定着(身につける)」

<音読>

①テキストや資料をスラスラよく読めるようになるまで声を出して読む練習をする

②英語は発音練習を繰り返す

<アクセント・イントネーションに注意>



<暗唱>

③大切なことは、何も見ないで言えるまでにする(暗唱)。

特に大切なことば(語句)の「定義」は、何も見ないで言えるまでにする(暗唱)

<書き取り>

④よく書けなさそうな語句や、はじめて学ぶ語句は、「書き順」も含めて、「楷書」で正確に「書く練習」を行う



<計算・問題練習>

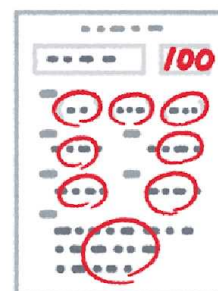
⑤一度解き、なぜそのような「正解」になるのか、よく理解できた問題は、「計算や問題」を見た瞬間に、パッパッパッと「正解」が出せるまで何回も解く練習をする

(6) 以上をていねいに行い「深い理解」を目指す

①「深い理解」とは、自分のことばで言える(表現・説明できる)こと

②テストでよい点数を取れること

③仕事や社会的活動で用いることができること



Q2: 「これからの社会」と「そこで求められる能力」とは何ですか

A : (1) 「知識基盤社会(知識が基盤となっている社会)」

→ 「知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力」

(2) 「グローバル社会」 → 「多様な集団で交流する能力」

○ 「エポケー」(「思考停止」し、相手のいうことを理解することを心掛ける)

「～さんは、～とお考えなのですね」などと「付加疑問文」で確かめる

(3) 「課題山積社会」

→ 「自律的に行動する力」



### Q 3 : 行動の基本は、何だと考えますか

A : すべての行動の基本は、「価値(大切さ)」「意味」「秩序」だと考えます

#### (1) 「価値(大切さ)」

- ①ものごとの価値(大切さ)は何か
- ②自分の力で、自分たちの力で考える



#### (2) 「意味」

- ①自分にとっての意味、社会にとっての意味を考える
- ②「意味付け」を行う

#### (3) 「秩序」

- ①「何をすべきか」「何をしないか」を「自己決定」
  - 「トレード・オフ」(しないことも決める)
- ②自分で、自分たちで、ルールを決める
- ③その秩序に基づき行動する→「自律的に行動する能力」



### Q 4 : 「読解力(ものごとを読み解く力)」を身につけるには、どうしたらよいですか

A : 辞書・新聞・読書・図書館に親しみ、読解力を身につけることをおすすめします

#### (1) 「辞書」 ①ことばは力、②語彙力は力、③身につけていることばの数を増やす

- 「辞書」は「武士の刀」

#### (2) 「新聞」

- ①新聞を毎日 30 分以上読む
- ②「自分で考える力」「批判的思考能力(クリティカル・シンキング)を身につける」
- ③同じ新聞だけでなく、異なった新聞を読む
  - 英字新聞を読む「Japan News」「Japan Times」「New York Times」を毎日読む



#### (3) 「読書」

- ①本は最後まで読む…まずは最初の 10 ページ
- ②気に入った作者・著者の代表作を読む
- ③全集にも挑戦
- ④本は何回も読む(これぞという本は 5 回、10 回読む)
- ⑤著者・作者との「時空を超えた対話を！」
- ⑥「書き込み」のススメ→「書抜き読書ノート」



#### (4) 「図書館」…図書館を、自分の「居場所サード・プレイス」の一つに！

- ①学校図書館
- ②公共図書館
- ③大学図書館
- ④街角図書館(私設図書館)



Q 5 : 質の高い教育で地域をマネジメントするには、どうすればよいと考えますか

A : (1) 「哲学の街・足利づくり」を提言します

- ① 「日本最古の学校、足利学校のある街」
- ② 「奈良時代からのお寺のある街、足利」
- ③ 「相田みつを」「ジョージ秋山」「田中正造」



○ 「毎年 11 月第 3 木曜日」は国連が定めた「ユネスコ世界哲学の日」

(2) 「5 S による街づくり」を提言いたします

—— 「論語と 5 S (ゴエス)」 ——

- ① 「整理」 (seiri) … いらぬものを処分する
- ② 「清掃」 (seisou) … きれいに掃除をする
- ③ 「整頓」 (seiton) … ものと同じ場所に置く
- ④ 「清潔」 (seiketsu) … ①～③を保つ
- ⑤ 「躰」 (shitsuke) … 自分から進んで行う

< 足利 5 S 学校 >



○ 2024 年 11 月 10 日は「5 S サミット」

(3) 「教え方日本一の足利づくり！」を提言いたします

- ① 幼児・小学・中学・高校・大学・専門学校・大学院など、「初等教育」「中等教育」「高等教育」のすべての分野で、「教え方日本一」を目指す

○ 「教科外教育」でも「教え方日本一」を目指す

- ② 「産業教育」「社会教育」「民間教育」のあらゆる分野で「教え方日本一」を目指す

- ③ 「家庭教育」のあらゆる分野で「教え方日本一」を目指す

○ 「足利子育て支援ネットワーク」

○ 「認知症予防教育」でも日本一を目指す

○ 毎年、5 月最終日曜日、開倫塾では「全国模擬授業大会」開催しています

来年度は、2025 年 5 月 25 日(日)、白鷗大学足利高校をお借りして、「第 18 回全国模擬授業大会」を開催します



Q 6 : 御意見、御質問があれば御自由にどうぞ

(1) \_\_\_\_\_

(2) \_\_\_\_\_

(3) \_\_\_\_\_

ご清聴ありがとうございました

感謝